

商学部における特色ある学部教育の補助
「学部授業への授業特別協力者(ゲストスピーカー)依頼」 報告書

テーマ	『ヒアリングと編集がモノを言う「伝える力」』						
科目名	演習Ⅲ						
担当教員	平澤 敦						
実施日	2025年11月20日(木)	時限	3	時限目	実施教室	GG405	教室

実施趣旨（目的）

講師自身の職務における経験・知見を踏まえたうえで、「限られた時間内に、第三者に向けて、いかに分かりやすく伝える」ことをまず熟考し、実践する。

講義においては、さまざまな業態の方にインタビューを実施する際に心がけていることについて詳解し、学生との意見交換（ディスカッション）をしながら、グループワークとして模擬インタビューを行ってみる。さらには、今後のゼミ活動において活用できるプレゼンテーション技法など、今後の学生生活ならびに卒業後に役立つ技術を身につける講義を目的とする。演習では、企業等へのインタビュー・ヒアリング、さらには他大学との合同ゼミ等で研究発表（プレゼン）をすべての研究グループに課しているため、本講義は演習Ⅱの学生にとっては、示唆に富む内容である。

実施結果

講師自身の職務における経験・知見を踏まえたうえで、「限られた時間内に、第三者に向けて、いかに分かりやすく伝える」ことを主として解説をしていただいた。

それを踏まえて、実際に模擬インタビューを何名の学生に行ってもらい、インタビューの利点と欠点について、講師・学生間で活発に議論を重ねた。さらに、ある商品をわかりやすくPRしてみるという課題を通じて、いかにして人にわかりやすく物事を伝えるかということ全員で共有することができた。とてもわかりやすい講義で、また効果的なインタビューの手法や伝え方に関するさまざまなエピソードを踏まえた内容が、学生にとってはきわめて新鮮かつ有意義であった。講義終了後も、引き続き学生と歓談していただき、講師に対して学生からさまざまな質問が寄せられていた。